

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	05	01	02	154030	勤労者福祉向上事業	
総合計画	分野 しごと					
	政策	1-6	雇用環境の充実			
	施策	2	勤労者福祉の向上			
目的	勤労者の福祉向上					
対象	勤労者及び中小企業					
意図	勤労者及び中小企業の福祉の向上					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○勤労者福祉推進 4,658千円 花巻共同福祉施設管理運営補助金 1,300千円 花巻市共同福祉施設修繕 104千円 中小企業退職金共済事業補助金 3,254千円 ○勤労者資金貸付 80,000千円 勤労者貸付の預託金 資金の種類（協調倍率は、各資金とも2倍） 生活安定資金、住宅資金、教育資金						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛	○補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	中小企業退職金共済補助金交付者数	人	計画	1,100	1,200	
			実績	1,214	1,169	
②	勤労者資金貸付預託金	千円	計画	80,000	80,000	
			実績	80,000	80,000	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	中小企業退職金共済加入者数	人	目標	3,000	2,800	
			実績	2,863	2,926	
②	融資を受けている勤労者数	人	目標	100	100	
			実績	73	75	
③	花巻市共同福祉施設の利用者数	人	目標	6,000	6,000	
			実績	7,453	5,798	
成果指標の達成度	目標値より高い		○ 概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
中小企業退職金共済事業補助金については、共済契約事業者へ補助金申請手続きを促し、共済加入者数の増加を図ることができた。 勤労者資金貸付の融資を受けている勤労者数については、教育資金のみの受付であったものの引き続き需要があったことから前年比でほぼ横ばいとなる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 ○ 妥当である 見直し余地がある 妥当でない	勤労者を対象とした福祉向上に資する事業は他にないため、市が関与して取り組む必要がある。
有効性	成果の向上余地 ○ 向上余地がある 向上余地がない	勤労者のニーズに合わせて、福祉向上に繋がる支援策の充実を図ることで成果が向上する
効率性	事業費・人件費の削減余地 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない	補助金の交付が主であり、必要最小限で行っているため、削減の余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある ○ 適正である	市内全体の勤労者や中小企業を対象としているため、受益機会は均等である。
総合評価 …上記評価結果の総括		
中小企業退職金共済の加入企業は増加していることから、引き続き周知を図り、中小企業の振興と労働者の福祉の増進の促進が求められる。また、勤労者貸付については、民間金融機関等の金利動向を確認しながら勤労者のニーズにあった貸付制度としていく必要がある。		

平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	05	01	02	154030	勤労者福祉向上事業

単位：千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		84,596	84,658		62
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他		80,000		80,000
	一般財源	84,596	4,658		△ 79,938

※特定財源の内訳

勤労者貸付資金預託金返還金 80,000千円

事業期間	<input type="radio"/> 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-----------------------------	------	-----------------

部重点施策における目標

雇用の確保や定着率の向上に加え、多様な働き方への支援を通じ、市内企業の雇用環境を充実します

事業開始の背景・経緯

勤労者の福祉や経済的な向上を図ることを通じ、労働者の勤労意欲や生産性を向上に繋げるもの。

事業概要

- 勤労者福祉推進 4,658千円
  - 花巻共同福祉施設管理運営補助金 1,300千円
  - 花巻市共同福祉施設修繕 104千円
  - 中小企業退職金共済事業補助金 3,254千円
- 勤労者資金貸付 80,000千円
  - 勤労者貸付の預託金
  - 資金の種類（協調倍率は、各資金とも2倍）
  - 生活安定資金、住宅資金、教育資金

意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）

担当部署 部名 商工観光部 課名 商工労政課 担当係長 中島 晴俊 内線 388

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- 1 花巻市共同福祉施設管理運営補助金交付 1,300千円
- 2 中小企業退職金共済補助事業 3,254千円
  - (1) 交付対象  
市内に事務所若しくは店舗又は工場を有し、申請するときに事業を営み、且つ市税を完納している中小企業者
  - (2) 補助基準  
従業員1人の納付済掛金に対し、3年間を限度として1か月あたり300円を補助金として交付する
  - (3) 補助金交付  
12か月を超えない範囲で掛金に対して年1回行う
- 3 勤労者資金貸付事業 80,000千円  
(生活安定資金、住宅資金、教育資金へ充当。協調倍率は、各資金とも2倍)
- 4 花巻市共同福祉施設修繕  
・花巻総合卸センター体育館 修繕費 104千円

平成 30 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	05	01	02	154060	勤労青少年講座開催事業	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-6 雇用環境の充実				
	施策	2 勤労者福祉の向上				
目的	勤労青少年の福祉向上					
対象	勤労青少年					
意図	勤労青少年の福祉の向上が図られる					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○各種講座の開催 2,813千円 教養、趣味講座 (41講座)、スポーツ講座 (28講座) などの実施						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	○	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託	
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	講座開催回数	回	計画	230	230	
			実績	232	233	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
①	講座受講者数	人	目標	1,400	1,400	
			実績	1,272	1,441	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
若年者のニーズを対応した各種講座および周知を徹底したことが寄与し概ね目標値どおりの実績となる。	
目的妥当性	公共関与の妥当性 ○ 妥当である 見直し余地がある ○ 妥当でない
有効性	成果の向上余地 ○ 向上余地がある 向上余地がない
効率性	事業費・人件費の削減余地 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない
公平性	受益と負担の適正化余地 受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある ○ 適正である
総合評価 …上記評価結果の総括	
若年者のニーズに呼応した各種講座を展開したことが寄与し、勤労青少年ホームにかかる講座開催回数および講座受講者数について前年比で増加となった。	

## 平成 30 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	05	01	02	154060	勤労青少年講座開催事業

単位：千円

		29年度 決算額(A)	30年度 決算額(B)	31年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		2,636	2,813		177
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,636	2,813		177

※特定財源の内訳

事業期間	<input type="radio"/> 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
部重点施策における目標			
雇用の確保や定着率の向上に加え、多様な働き方への支援を通じ、市内企業の雇用環境を充実します			
事業開始の背景・経緯			
青少年の勤労意欲を高める観点から福祉の向上を図る必要性があるため。			
事業概要			
○各種講座の開催 2,813千円 教養、趣味講座（41講座）、スポーツ講座（28講座）などの実施			
意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）			

担当部署 部名 商工観光部 課名 商工労政課 担当係長 中島 晴俊 内線 388  
(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- 各種講座の開催 報償費 1,237千円  
【概要】 各種講座の開催、講師謝礼  
【講座内容】  
(7講座×5回開催)  
美文字/筆跡診断/ニードルフェルト/手作りパン/クライミング/  
ブリザーブドフラワー/コーヒー  
(3講座×20回開催)  
レザークラフト/料理/ボディメイクヨガ  
(3講座×15回開催)  
テニス/ピラティス/骨盤エクササイズ  
(6講座×10回開催)  
カフェごはん/骨格診断/セルフリンパケア/小顔になろう/パーソナルスタイル/  
メイク
- 各種講座開催委託 委託料 1,189千円  
【概要】 各種講座の開催、講師謝礼  
【教養講座】  
【教養講座】  
・パリっこスイーツ講座（前期・後期）  
・レベル別英会話講座  
・整理収納講座（前期・後期）、大人のためのマナー&ライフ、染め物  
【スポーツ講座】  
・トランポリン、コアトレーニング、ボディパイプ、トレイルランニング、  
クライミング
- 事務費等  
需用費 348千円  
役務費 39千円